

中国地方国際物流戦略チーム第9回本会議 (意見交換の発言録)

開会挨拶

【中国経済連合会 荻田本部長】

皆さん、おはようございます。本部長の荻田でございます。

本日は、早朝から皆さんお集まりいただき、本当にありがとうございます。

先ほど、司会の方からお話がありましたように、この戦略チーム設立以来、当地域の基幹産業を支える海上物流の基盤整備に官民一体となって取り組み、地域産業の国際競争力や防災力の強化に大きな貢献をしております。この場をお借りしまして、関係者の皆様に御礼を申し上げたいと思います。

さて、昨年7月の豪雨災害では道路、鉄路が途絶し、各地域における生産活動の休止や関西・九州をつなぐ物流が停滞するなど影響が広範囲に及びました。あらためて、西日本の物流網の結節点としての当地域の重要性とともに、陸路が寸断された際の代替輸送路としての海路の重要性を再認識したところでございます。

こうした状況を受けまして、当チームではこの1年、非常災害時における海上輸送の活用に着目した物流のあり方について検討を進めてまいりました。

御承知のとおり、当地域では人口減少、高齢社会が進行する中で、労働力不足や経済のグローバル化への対応など、さまざまな困難に直面しております。

本チームにおいても第5期より、人材確保や育成促進を新たな柱とする取り組み方針を策定しましたが、引き続き官民が連携し認識を共有しながら、新たな発想をもって取り組みを展開していくことがますます重要になってまいります。

後程、事務局から御説明させていただきますが、皆様方にはこれらの諸点について、本日は忌憚のない御意見を賜りたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願い致します。

最後に、本日の会議が皆様にとっても有意義なものになることを期待しますとともに、関係者の皆様の変わらぬ今後の御支援・御指導・御協力をお願い申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。本日は、よろしくお願い致します。